

会 議 録

会 議 の 名 称	第3回 大内地域協議会
開 催 日 時	平成19年2月8日(木) 午後1時30分
開 催 場 所	農村環境改善センター
出 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
欠 席 者 氏 名	田口 良一(副会長) 鈴木 久雄 佐々木 多悦 佐々木 秀雄 佐々木 正男
会議次第 1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 案件及び意見聴取 1) 由利本荘市観光振興計画(案)について 2) 来年度の事業計画について 3) 専門部会について 4) その他 4. その他 5. 閉会	
会 議 の 経 過	別紙のとおり

出席者名簿

(37名)

会 長	小松 敏博	伊藤 直子	総合支所
	佐々木盛三	吉田千代治	地域自治区長 小笠原察雄
	鈴木 郁夫	富士盛久美子	総合支所長 遠藤 憲男
	小嶋 宏	東海林 重	振興課長 斉藤 光一
	佐々木政勝	堀川 一博	建設課長 加藤 徹朗
	加藤 龍一	佐々木ハツ	教育課長 小助川弘高
	佐々木 源治	東海林 長子	市民課長 菊地 敏文
	小松 弘		生涯学習課長 東海林一昭
	佐々木恭悦		福祉保健課長 佐々木妙子
	東海林 昇	商工観光部長 藤原 秀一	産業課長 鈴木 一
	鈴木 哲	観光振興課 榊主席参事	
	金子 幸子	職員	
	齊藤 豊		事務局
	東海林スツエ		主席参事 遠藤 信悦
	田口 正夫		参 事 山口 光也
	伊藤 花子		課長補佐 松永 豊
	布施 隆子		課長補佐 堀 良隆
	小笠原良一		主 査 真坂 輝仁

会議の経過

第3回 大内地域協議会

平成19年2月8日（木）

午後1時30分 開会

事務局 第3回大内地域協議会を開催します。
会長よりあいさつをお願いします。

会長あいさつ （省略）

事務局 案件に入ります。進行を会長よりお願いします。

会長 案件1について商工観光部から説明してください。

藤原部長 （あいさつ）
（由利本荘市の観光振興と由利本荘市観光振興計画（案）の概要について）
内容につきまして、榊主席参事が説明いたします。皆様からのご意見を
賜りたいと思います。よろしくお願いいたします。

観光振興課
榊主席参事 （内容説明）

会長 一通りの説明がありました。皆様からの質問・意見、ざっくばらんにお話
ください。

委員A 第1章に、（秋田）空港から50分で由利本荘市に入れるとある。空港から
由利本荘市へのバスの直行についての考えは有るのか。

藤原部長 現状のバス路線としては考えていません。以前走って、廃止になった経緯が
あります。今後、各方面へのアクセスについては、もっと検討していかなけ
ればならないと考えている。

委員A （計画は）近県から来る旅行者を対象にしているように感じられる。関西、
九州方面から飛行機で来る、（そのような方には）バスが無ければ大変だと

思う。今すぐ（バス路線を）通す、通さないということではないが、一番必要な考えではないか。正直言って、連絡のバスも無いようなところに観光客は来ないと思う。

委員B

観光客には、素通りされるのではなく宿泊してもらい、民謡の宝庫大内の里に例えば「民謡会館」的な施設に宿泊してもらい民謡や踊りを体験してもらう。特に由利高校（民謡部）は全国的にも大変優秀です。そういうところとタイプアップしながら「来てよかった、また来たい。」と思われるような体験型、滞在型でなければと考える。

藤原部長

リピータの無い観光地ではだめなことは重々承知している。まず、地元の方が地元のよさを認識していただけるような取組もしている。去年は市内めぐりを実施した。確かに今のお話のように、大内では民謡、鳥海では番楽というように地域にはさまざまな特色がある。ただ、「民謡会館」建設をしなくとも地域の伝統文化を伝承する方法はあるのではないか。例えば、大内の滝温泉に宿泊していただいた場合は、民謡の方々に行っていていただいて民謡を演奏してもらおうといったこと。計画案の文章の表し方として物足りない部分もあるかと思われるので、今後精査していきたい。魅力度アップを考えて行きたい。現在は、建物より自然に人気があると思われる。ゾーンごとに観光計画を策定して、虫食い状態を防ぎたい。（ゾーンごとの特徴説明）

委員A

温泉活用の観点からも、観光道路網の更なる整備推進が必要と考える。

藤原部長

道路に関して、環鳥海をも視野に入れて関係方面への働きかけを行っていく。アクセスについても十分な検討を行う。

委員C

観光は、見る観光から体験型、ふれあい型観光になってきているのではないか。県内でも増加している農家民宿は、行ってみて楽しいし、「また来たい」とおっしゃる方が多い。現在有る施設をもっと活用して何かを体験できるようにしていただきたい。

藤原部長

私たちも、体験型観光のニーズが多いことは把握している。（2、3の例を説明）すぐに、農家民宿に取り組んでいただければありがたいが、実際に始めるとなればさまざまなことが必要となると思われるので、有る施設利用も検討しなければならない。

委員D

鳥海山のように、山、川、海があるということは、日本全国をみても大変貴重なことと思う。鳥海登山を小中学生と連携で行えないか。（仁賀保高校の鳥海登山を紹介）登山は、知識がなければできない。教育に登山をまじえて子供と

のふれあいの時間をつくる取組をお願いしたい。

藤原部長

貴重なご意見ありがとうございます。機会をとらえて話し合っていきたい。

委 員 E

教育関係の話も出たが、施設の有効利用や人材、団塊の世代の方々をお願いすることなどどうだろうか。（山形県の観光地を例に）いかに上手に観光地のPRをするか。普段見慣れている我々の視点でなく、外から入ってくる方の視点で見ることも大切と考える。「朝日を見て、夕日を見よう」というコマーシャルがある。夕日を見ると、泊まるのは秋田になる。

藤原部長

ありがとうございました。すばらしい発想だと思います。十分参考にさせていただきます。

委 員 F

計画（案）に無い温泉施設について。産直についての記述と表記について。

藤原部長

ありがとうございます。文言についても十分精査いたします。

委 員 E

人間が手を加える際に、手を加えたことにより「かえってやらなければよかった」とならないようにお願いします。

藤原部長

それにつきましては、県の自然保護課とも話し合っている。きっちり対応していきたい。

委 員 G

ウォーキング大会の計画があるようだ。せっかくの大会なので、前もって手伝いの要請があれば応じたいと考えるが？ パークゴルフ全国大会の計画もあるようだ。グランドゴルフも人気が高く競技人口もかなりいる。全県大会等の要請があっても、公認コースがなければほとんど開催できないのが実情だ。グランドゴルフ施設整備ができるのであればお願いしたい。

委 員 C

ウォーキング大会計画に関連して。女性参加者も多いが、トイレが整備されていなくて大変だ。観光地のトイレ整備も併せて考えていただきたい。

藤原部長

（大規模な大会では）是非皆様のご協力をお願いいたします。関係部署とも協議していきたい。グランドゴルフコースについて、関係部署に要望があったことを伝える。トイレについての要望も、関係部署に伝える。

会 長

他にご意見ありませんか。

無いようですので、案件1についてこれで終了します。今出た意見を十分検討

していただき、由利本荘市が観光によって発展していくように対応していただきたい。

藤原部長

本日は、皆様からの貴重なご意見ありがとうございました。

(商工観光部職員は退席)

会 長

10 分間休憩します。

(15 : 10 休憩)

(15 : 20 再開)

会 長

案件 2 について、説明をお願いします。

遠藤総合支所長

(平成 19 年度事業計画の概要説明)

会 長

説明が終わりました。委員の皆様からのご意見、質問をお願いします。

委 員 H

ただいま説明を受けました事業は、予算が付くと考えてよろしいのか。

遠藤総合支所長

さまざまな考え方があろうかと思いますが、議会の議決を経て予算が定まるとの認識であります。3 月議会がこれから開催されますのでご理解ください。

委 員 I

先ほどの観光振興計画との関連もあろうと思います。事業計画に由利牛の振興計画があり、大変良いことだと思う。県内の食堂などでは、地場産の食材使用を掲げている店が少ないように思える。今年は国体があり全国からお客さんがやってくるので、地元で取れたものを提供することが必要ではないか。そんな中で、地場産の PR が少ないのではないか。観光客にまた来ていただくためには食の楽しみもあると思う。お店の経営があることは理解しているが地場産食材を使っていただくようにこ入れができないものか、そのような事業はできないものかお伺いしたい。

鈴木産業課長

地場産食材使用についてのご質問ですが、今年の国体については、民泊となっております。この件に関しては、よろしければ国体担当から説明していただきたい。

小笠原区長

会長、私から発言させていただきたい。他県の宿泊施設やレストランでは、食材について十分な説明をしてくれる。その点では秋田県は今ひとつ不足していると感じるし、委員 I がおっしゃった通りだと思う。国体だけでなく、全体的なこ入れができないかといった質問と受取りました。観光振興のみならず大変大事なことだと思う。機会をとらえて言っていきたい。

- 松永補佐 (国体での選手監督の宿泊、食事提供等に関する説明)
地元の食材使用を十分配慮しながら進めたい。ご協力をお願いしたい。
- 委員J 地域振興局の取組として、宿泊施設に「地場産の米を提供している」といったいわゆる証明書的なものが発行されている。ただし全ての施設に、(地場産の米を)できるだけ使うように働きかけているかどうかは不明です。
- 委員K 県の取組自体については、わからない。お客さんには、地場産、それも当方の町内産のお米を食べてもらっている。大変喜んでいただいている。
由利牛について、どこで買えるか尋ねられる。購入できるお店の紹介を、CATVを利用していいでしょうし、教えていただきたい。
- 鈴木産業課長 由利牛はAコープなどで販売している。頭数が不足しているため、その振興策を実施している。CATVの利用についても話し合っていきたい。
- 委員F 新聞報道によると、「あきたこまち」が米に関する食品部門でブランドにおいて全国1位とあった。一方、あきたこまちの県内での作付け過剰により、他の品種作付けについて、県で優遇策を取るとの報道があった。この地域ではひとめぼれが多く栽培されており、おいにPRすべきだ。
それから、「銀行が有名銘柄牛を担保に融資を行う」との報道があった。由利牛の振興のため、行政とJA関係の奮起をお願いしたい。
- 委員J 農業についてと学校教育についてお尋ねしたい。さまざまな農業に対する事業が予定されているようだ。集落営農について、今後思うように集落営農が進まない場合、集落営農を立ち上げできなかった場合の農業政策をお尋ねしたい。
今後、法人化した場合の幅広い支援をお願いしたいが可能かどうか。
教育助成のランドセル助成とあるが、ランドセルを支給していただけるものなのか、お金での助成なのか伺いたい。
- 鈴木産業課長 (集落営農の設立状況についての説明)
集落営農の立ち上げができない場合、認定農業者になるやり方もあることを説明しているところです。いずれにしても農家が不利にならないよう進めて行きたい。法人化した場合の複雑な事務対応について、行政やJAでもさまざまな対応策を考えている。農協中央会で開発した事務用ソフトの説明会を集落営農に取り組んでいるところで実施している。
- 小助川教育課長 教育助成費について。ランドセル助成は、合併協議会において「合併後3年は継続」の事業となっている。来年度の予算は確保されるものと解釈している。

現物を支給するものです。ついでですが高校生の通学補助事業も「合併後 3 年の継続」となっており、来年度予算が認定になれば 3 年目となる。

委 員 L 農地・水・農村環境保全向上活動支援事業の今後の日程について伺いたい。
合併後の地域ごとの事業の格差といったもの、給料、水道料金などさまざまな問題があると思うが、完全に統一されるのはいつ頃なのか伺いたい。

鈴木産業課長 2 月 16 日に、事業申請いただいた代表者との勉強会を開催予定である。
新年度からに事業実施となるのでよろしくお願いしたい。

斉藤振興課長 地域間格差の統一時期については、合併当初に統一できたもの、3 年を目途としたもの、更に先を目標としたものなどさまざまです。さまざまな課題もありもう少し時間を要すると思われます。ご理解をお願いします。

会 長 ほかにございませんか。
無いようですので案件 2 について以上で終了します。
次に、案件 3 について、事務局から説明願います。

事務局 専門部会を 2 つとし、その内容は由利本荘市総合発展計画の「まちづくりの目標」を基にすることを提案します。

会 長 2 つの専門部会とすること、その内容についての提案があったが、委員からご意見、提案等ありませんか。

(異議なし)

会 長 ではその様にします。専門部会の委員について事務局から説明してください。

事務局 (専門部会の委員の説明。)

会 長 委員の所属について皆さんの希望があれば伺いたい。

(各委員から希望がだされる)

会 長 (専門部会の委員を任命)
各部会長を互選していただきたい。部会長に、職務を代理する方を指名していただきたい。

(それぞれの部会で協議し、会長に報告)

会 長

第1専門部会の部会長は、委員I、職務を代理していただく方は委員Lです。第2専門部会の部会長は、委員A、職務を代理していただく方は、委員Bです。よろしくお願いします。
次回協議会全体会議の前に専門部会を開き、テーマごとに話し合ってください。その後、全大会で報告していただくことを提案したいがいかがか。

(異議なし)

会 長

今回の協議会はその様をお願いしたい。
以上で、案件3について終了いたします。
その他について、皆さんからありませんか。

委 員F

12月に行われた「市長と語る会」について。参加者が少なく、意見交換もそれほど活発ではなかった。他の地域では参加者も多く質問事項も前もって地域の方々から提案してもらったそう。CATV放送をみると他の地域では大変活発のようだ。大内地域の取組、他の地域のやり方について総合支所長に伺いたい。もっと活発な意見交換をすべきと感じましたので伺いたい。

遠藤総合支所長

より多くの方が、さまざまな意見を出していただき、行政に反映していくことは、もっともなことであります。多くの方に参加していただき、活発な意見交換を求めるための方法など、他地域での実施状況をふまえて検討していきたい。小嶋委員からは貴重な意見をありがとうございました。

会 長

他にございませんか。
ないようですので、本日の案件の協議を終了します。

事務局

その他について。ありませんか。

(なし)

事務局

以上で、第3回大内地域協議会を終了いたします。

16時36分 閉会

